



令和元年7月2日(火) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
公益財団法人 岐阜県教育文化財団	県民文化課	中藪	直通 058-233-8161
			FAX 058-233-5811
文化創造課	文化創造係	河村	内線 2465
			直通 058-272-8378
			FAX 058-278-3529

清流の国ぎふ芸術祭「第2回ぎふ美術展」を開催します！

県では、69回の歴史を刻んだ「岐阜県美術展」について、時代の変遷や表現の多様化に合わせて見直しを行い、昨年6月、創作活動に励む県民の皆様が広く発表する機会を提供する公募展として、清流の国ぎふ芸術祭「第1回ぎふ美術展」を開催したところです。

今年度も、下記のとおり「第2回ぎふ美術展」を開催します。会期中には、各分野の第一人者による様々な関連プログラムも展開します。

記

<展覧会の概要>

- 会 期 2019年8月17日(土)～9月1日(日) 10:00～18:00
(8月17日は14:00開場、最終日は14:30まで)
- 会 場 セラミックパークMINO(多治見市東町4-2-5)
※ 会期中の土日は、JR多治見駅から無料のシャトルバスを運行します。
- 入 場 料 無料
- 部 門 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真、自由表現の7部門(審査員は別紙)

<表彰式・開場式の概要>

- 日 時 8月17日(土) 13:00～
- 場 所 セラミックパークMINO 国際会議場及びホワイエ
- 概 要 主催者等あいさつ(岐阜県知事 古田 肇)、表彰状授与、テープカット ほか

<会期中の関連プログラム>

日程	内容(場所)	講師(※敬称略)
8月18日(日) 13時30分～ 14時30分	クロストーク 「創造と鑑賞(つくることとみること)」 (セラミックパークMINOイベントホール)	さわらぎ のい 榎木 野衣(美術批評家、多摩美術大学教授) ひびの かつひこ 日比野 克彦(岐阜県美術館館長)
8月18日(日) 15時～16時	作品講評会「自由表現」 (セラミックパークMINO展示ホール)	さわらぎ のい 榎木 野衣(美術批評家、多摩美術大学教授)
8月24日(土) 13時30分～ 14時30分	クロストーク 「魂の不朽の表現としての装飾芸術」 (セラミックパークMINOイベントホール)	ひだ とよろう 樋田 豊郎(東京都庭園美術館館長) たかはし しゅうじ 高橋 秀治(岐阜県現代陶芸美術館館長)

8月24日(土) 15時～16時	作品講評会「彫刻・工芸」 (セラミックパークMINO展示ホール)	黒川 弘毅 (彫刻家、武蔵野美術大学教授) 樋田 豊郎 (東京都庭園美術館館長)
8月25日(日) 13時30分～ 14時30分	特別企画「文化勲章受章者 奥谷博講演会」 「芸術に終わりなし～挫折をバネに～」 (セラミックパークMINOイベントホール)	奥谷 博 (洋画家、日本芸術院会員)
8月25日(日) 15時～16時	作品講評会「日本画・洋画・書」 (セラミックパークMINO展示ホール)	木本 文平 (碧南市藤井達吉現代美術館館長) 奥谷 博 (洋画家、日本芸術院会員) 島谷 弘幸 (九州国立博物館長)
8月31日(土) 13時30分～ 14時30分	クロストーク 「写真表現の過去・現在」 (セラミックパークMINOイベントホール)	石田 哲朗 (東京都写真美術館学芸員) 前田 真二郎 (情報科学芸術大学院大学 [IAMAS] 教授)
8月31日(土) 15時～16時	作品講評会「写真」 (セラミックパークMINO展示ホール)	石田 哲朗 (東京都写真美術館学芸員)

※会期中には上記プログラムのほか、各種ワークショップや作陶体験など、アートに関する様々なイベントを開催します。

詳細は、ぎふ美術展ホームページ (<http://www.gifu-art.jp/>) をご確認ください。